



早稲田大学校友会 小平稲門会

入会のお誘い!

申込・問合せ先:小平稲門会事務所:〒187-0032 小平市小川町1-851-12 大島二典気付
tel&fax:042-342-5942

本紙は早稲田大学校友会の許可を得て、早稲田大学校友会名簿から小平市在住の皆様へお届けしました。

早稲田大学同窓生の皆様 小平稲門会に入会しませんか

私たち小平稲門会は、早稲田大学校友会から正式に認められた小平市在住の早稲田大学同窓生の集りです。平成元年に創立し、現在は160名の会員が四季を通じてのイベントやいろいろな趣味の同好会に参加して、楽しく活動しています。また、小学校へのゲストティーチャー派遣など地域への貢献や現役学生諸君の支援にも取り組んでいます。

小平稲門会は「早稲田と小平」でつながった集まりですが、出身地、世代、職歴を超えた楽しい交流の場になっています。また、同窓と言うことの連帯感だけでなく、皆が小平市に住んでいるということの安心感や安らぎも感じられる会です。青春時代、早稲田の杜に集った者同士、また寄り合っって生活に楽しいアクセントと彩りをつけてみませんか。元気で楽しい会です。

お陰様で昨年度は新たに20名の方が入会されました。皆様にもぜひ小平稲門会への入会をご検討下さいませよう、お願いします。入会をお待ちしています。「イベント紹介」、「同好会の紹介」、「稲門会を楽しんでいます」をお読みいただき、ご質問などある方はご連絡下さい。



心のふるさと早稲田の杜 大隈講堂

ご入会いただける方は別紙「入会申込書」をご送付頂ければ幸いです。入会金は不要、年会費は3,000円です。

★年間を通して多彩なイベントが行われています★ チョット覗いてみませんか? 楽しめること請け合いです!

小平稲門会総会

例年10月頃に「ルネこだいら」で開催。総会議事に加えて、アトラクション、懇親会など来賓も加わり華やかで楽しいひと時です。

写真上:早稲田ハワイ民族舞踊研究会



新春交歓会

例年2月初めに「ブリヂストンクラブ」で開催。毎回多数の会員が参加し、今年の抱負を語ったり、昔話に花を咲かせたり和気藹藹とした集いを楽しんでいます。



小平稲門会年間行事予定

- ・小平稲門会総会
(10月 ルネこだいら)
- ・稲門祭に参加(10月)
- ・BBQパーティー(11月)
- ・新春交歓会
(2月 ブリヂストンクラブ)
- ・お花見会
(4月初 小金井公園)
- ・早慶戦応援ツアー(春・秋)
- ・夏の集い(7月)

主要イベント
1頁より続き



早慶戦応援ツアー
宙に舞うチアリーダー



BBQパーティー
学生と仲良く焼きそば作り



稲門祭
応援部パレード



お花見会
小金井公園にて



夏の集い 「小澤酒造」 前

地域貢献活動

子ども達とバイオリンを楽しむ会

小平稲門会初めての「市民公開型地域貢献活動」として、2014年8月小平市の小学生を対象に、小平市中央公民館で開催しました。名器ストラディバリウスの演奏に参加者全員が聴き入りました。



となりのトトロより“さんぽ”の大合唱

ゲストティーチャー活動

2010年より、小平市の小学6年生を対象に、社会人の知識・経験を生徒たちに伝える「総合学習授業」にティーチャーとして参加。



授業風景

授業は、生徒たちの活発な質問もあり熱気を帯びたものとなっています。現在、小平二小、三小、九小、学園東小で、実施しています。

いま「小平稲門会ホームページ」が面白い。今すぐアクセスを!

<http://kodairatoumonkai.com/>

稲門会の連絡先

早稲田大学校友会 小平稲門会

- トップページ
- 小平稲門会紹介
- 行事
- 社会貢献活動
- 同好会
- 投稿「感想・紀行文」
- 投稿「フォトギャラリー」
- リンク



小平稲門会のホームページへようこそ

私たち小平稲門会は、早稲田大学校友会から正式に認められた小平市在住の早稲田大学同窓生の集まりです。平成元年に創立し、現在は160名の会員が四季を通じてのイベントやいろいろな趣味の同好会を通じて、楽しく活動しています。

また、小学校へのゲストティーチャー派遣など地域への貢献や現役学生諸君の支援にも取り組んでいます。

小平稲門会は「早稲田と小平」でつながった集まりですが、出身地、世代、職歴を超えた楽しい交流の場になっています。また、同じ同窓ということの連帯感だけでなく、皆が小平市に住んでいるということの安心感や安らぎも感じられる会です。

- 最新記事
- 入会のご案内
- アーカイブス
(2014年10月以前の記事)
- 1月の同好会開催予定
- 2月の同好会開催予定

2008年12月に開設した小平稲門会ホームページは、2016年4月に、装いも新たにリニューアルオープンしました。

会員への情報提供の場として、皆様がそれを読んで楽しめるだけでなく、会員諸兄弟の多彩な経験・才能・趣味・人生体験が窺える投稿のページ、地域貢献活動、同好会紹介、写真作品投稿など、日頃の成果の発表・自己実現の場としても充実し、会員が主体的に楽しんでいます。

検索目次を整備し見やすいものに仕上がっており、2014年10月以前のの記事もアーカイブス編としてお楽しみいただけます。

皆様も是非ご一覽、ご投稿下さい!!

集いの庭は小平なり

松村 純夫 (51年政経卒)

私が小平稲門会に入会したのは63歳の時、近隣にお住いの大先輩会員に戸別訪問にて勧誘いただき、即決で会員となりました。リタイア後の人生設計や地域との関わり方を模索していた時期でもあったので誠に良いタイミングでもありました。とはいえ、知り合いの方は全くなくどう関わってよいかなどの戸惑いもありましたが、関連行事にお誘いいただくなどして参加するうちに自然と皆さんに溶け込めるようになりました。というも皆さん、とにかく、お酒が好き、お酒が強い、お酒に詳しい。長年酒類メーカーに勤務していた私にとっては誠に幸いでした。その後は花見をはじめ、種々なイベントに参加後は必ずと言って良い程一献傾ける事になりました。

リタイア後の地域への関わり方は、さまざまな方もおり難しいですが、ここに稲門という共通項が加わると得難い安心感が生まれます。是非皆様の入会をお待ちしています。



稲門祭 オープニングセレモニー

学生時代に戻る「小平稲門会」

木本 芳樹 (49年理工卒)

小平稲門会、早稲田数学会、ファイナンス稲門会と、3つのOB. OG会に入っている。小平稲門会は一昨年からで最も新しく最もリラックスできる会だ。先輩が多いが、同じ大学を選んで、多感な時期を過ごした安心感がある。しかも、会の運営は先輩が中心になってやっていただけるので、後輩だからといってこき使われることもない(笑)。いろいろな仕事の経験や趣味を持つ会員が多く、趣味が広がり深くなる。学生時代に戻った気分だ。面倒なことは極力排する方針のようで、会員の交流を深めるイベントが中心だが、市内の小中学校で、高学年向けに、社会を学ぶ講座の出張講義もしている。会として、社会貢献もしていきたいとのこと。

ざる蕎麦研究会、麻雀同好会、稲酔会(とうすいかい)に参加している。全て楽しい。今年の新春交歓会のビンゴ大会では、お米

5kgをゲットして、うちの奥さんに喜ばれた(笑)。

仕事が一段落してきている人はもちろんだが、活動を広げたい現役の人にもお勧めできる小平稲門会だ。

～会員の声～

稲門会を楽しんでいます

私たちからも入会をお薦めします！

1日10人以上の人と話すために

村木 央明 (46年政経卒)

現役時代の夢だった海外旅行を終え、「目標を失った感じだな～」と気付いた時、退職時に友人から勧められた「1日に、10人と話す。100回深呼吸する。1,000字書く。10,000歩歩く。」を思い出して、ドキッとした。「人と話すことが、殆ど無い！」そんな折に、小平稲門会の方が、久し振りに我が家に来て、入会を勧めてくれた。暫くグズグズしていたが、「いくらなんでも、これは不味い！」と思い、決心して2015年9月に入会。

最初に、BBQパーティーに参加。知人は皆無。なのに、不思議なことに、無理なく溶け込めた。その場で、早速に同好会の全体像が分かるのでニモクサロンに、新春交歓会で稲酔会に、総会の帰りにざる蕎麦研に、稲酔会でワイン研にと、色々な方が背を押してくれたお陰で、色々な同好会や行事に参加。今では、楽しい時を過ごさせて頂いている。

どうして一緒にいて楽しいのか？ それは、「素晴らしい人が沢山いる集まりだから」と素直に思う。



ふれあいと和みを求めて

塚本 恵三 (48年理工卒)

かれこれ数年前の大晦日で完全に会社生活を終了し、じっと我慢してきたスポーツ自転車に乗っての一人旅とか一眼レフカメラを掲げての国内外旅行とか、行き当たりばったりの食べ(飲み)歩きとか、憧れの晴耕雨読生活とかにどっぷり浸る毎日を過ごしてきた約2年経ったある日、小平稲門会の入会案内が手元に届きました。

正直なところ会社時代は年がら年中様々な人間関係に右往左往してきたわけで、今更新たなお付き合いは如何なものかと思いましたが、勝手気ままな年金生活にも少し飽きがきていたので思い切って入会しました。

何度かの会合を経験してみると、なんと気楽な楽しい集まりで同窓の気持ちがかこれほどに和むものとはと改めて強い印象を持つこととなりました。

誠に当たり前のことではありますが、いくら自分で好きなことばかりやれる環境にあっても、やはり人は人との間で自らを感じ、みんなで楽しさ・素晴らしさを分かち合い、ともに歳をかさねていくから人間と言うのでしょうか…こんな当たり前の事を気づかせてくれたのが小平稲門会です。

勝手気ままな年金生活の中で何か物足りないものを感じているとか、余裕のある時間をやや持て余している皆さんにはお勧めです。是非一緒に思いの丈を語り合いませんか。

★年間を通して多彩な趣味を楽しめます★

一緒に楽しい時間を過ごしませんか！

ワイン研究会

毎月第3金曜日に一橋学園駅傍のカフェ「カサグランデ」で開催しています。ワイン愛飲家は勿論、ワインの魅力を知りたい方、大歓迎です！

井垣：090-1196-1471

ワセ・スポを愛する会

野球・ラグビー・レガッタ等の応援、東伏見運動部との交流等幅広い活動を実施。皆様ワセ・スポに大きな声援をお送り下さい。



大島：042-342-5942

ニモクサロン

毎月第2木曜日12時より、東大和市駅前ビッグボックスでの昼食会。食事と情報交換、話題豊富な時間を楽しんでいます。連絡不要で、当日の自由参加が可能です。

荒木：042-321-8954

寄席研究会

新宿末廣亭を本拠地に、自由参加型で落語・漫才・奇術・太神楽等の寄席演芸を楽しむ会。終了後は懇親会を開催しています。

伊藤(徹)：042-322-1541

女子懇親会

女性会員だけの懇親会。昼食会を中心に親睦を図り、お互いの更なる成長を願いたいと思います。

荒木：042-321-8954

楽農会

鈴木街道のやや奥まった農地の一面を借り、毎週1回集まって、四季折々の“旬の野菜作り”を楽しんでいます。

中村：090-7252-7852

稲酔会

楽しく飲んで語らい、陶醉する会。毎月第3水曜日に、主に花小金井の居酒屋「虎居」で開催。

中村：090-7252-7852



映画研究会

2015年2月に発足。偶数月に近隣の映画館で時々話題の映画を鑑賞する会です。鑑賞後に懇親会もあります。

鈴木：042-344-7423

散策の会

東京地区を中心に、昔懐かしい江戸の歴史や情緒を訪ねる会です。散策の後は懇親会を実施。

滝沢：042-345-0953

ざる蕎麦研究会

お酒のメは、やはり蕎麦！というご同好推薦の蕎麦屋を巡り、盃を重ねて蕎麦談義。「もり」に辿りつくまでを楽しむ会。各回参加者募集。

山本：042-473-7617

温泉を楽しむ会

温泉を愛する仲間と1泊2日の温泉旅行を満喫し、その土地の美味しいお酒と料理を味わい、温泉街近郊を散策する同好会です。

中村：090-7252-7852



囲碁同好会

級位者から有段者まで、女性陣も交え楽しく対局しています。皆様と一緒に知的ゲームを楽しみませんか？

大島：042-342-5942

ゴルフ同好会

小平稲門会設立と同時に発足。春秋年2回のプレーを楽しんでいます。

増田：042-463-5211



観劇の会

会員の志村さんと奥さんの野間洋子さんの豊富な情報で劇場巡りを楽しんでいます。出演俳優との懇親会も実施しています。

穂積：042-332-2821

カラオケの会

お気に入りの歌を、思い切り楽しむ会です。毎月第2木曜日、東大和市駅前ビッグボックスで午後2時40分から開催。

野村：042-341-2365

麻雀同好会

年6回奇数月に国分寺の麻雀荘「三千院」で開催。1ゲーム1時間で5回戦を戦い、獲得得点の上位から表彰します。

山口：042-341-5191



名曲を聴く会

国分寺の名曲喫茶「でんえん」で毎月原則第4金曜日午後1時より3時まで、懐かしの名曲のレコードを鑑賞。随時参加、コーヒー付で会費千円。

小川：042-464-0086

美術館を巡る会

春と秋の年2回、都内や近隣の美術館を巡る会です。美しい絵や彫刻・工芸を鑑賞して日々の生活に彩りをつけませんか。鑑賞後の楽しい歓談もあります。

小山：042-344-8213

《一緒に楽しみませんか!》

～ご入会されると～

1. 入会金無し。入会年度(入会年の9月末まで)の年会費(3,000円)は無料。
2. 小平稲門会ニュースが年6回、小平稲門会報が年1回配布されます。
3. 多彩な18の同好会、バーベキュー大会などの年間行事に自由に参加でき楽しめます。
4. 大学・校友会・小平稲門会情報、同好会開催通知などが、定期的にメール配信されます。
5. 地域貢献活動に参加して地域とのかかわりを持てます。

*詳しくは小平稲門会のホームページ (<http://kodairatoumonkai.com/>) をご覧ください。